

インドネシアの  
ボロブドゥル遺跡のレリーフに見る  
シャカムニの生涯

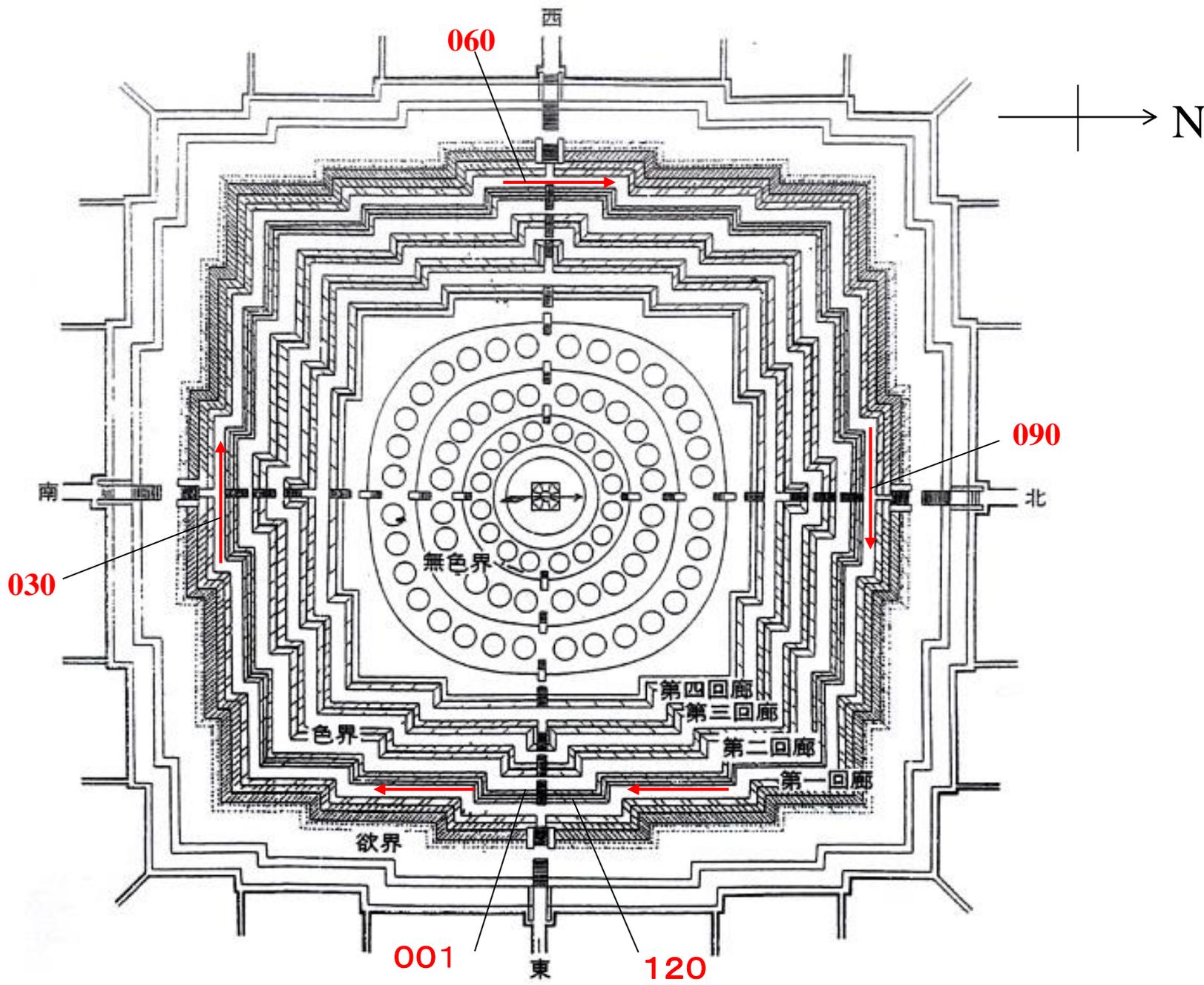
溝口 史郎

(改定版 2017. 9. 26.)



Location of  
**Borobudur** 110° 13' E.  
 07° 37' S.

# Indonesia



ボロブドゥル遺跡の平面図



回廊の壁に刻まれたレリーフの内容と数



ボロブドゥル遺跡の東正面 1996. 6. 16.



ボロブドゥル遺跡の東南面全景 1994. 1. 28.



ボロブドゥル遺跡の西北面全景 1994. 1. 29.



カプセルに登っている人々 1987. 3. 1.



無色界から見た山並 東南 1994. 1. 30.



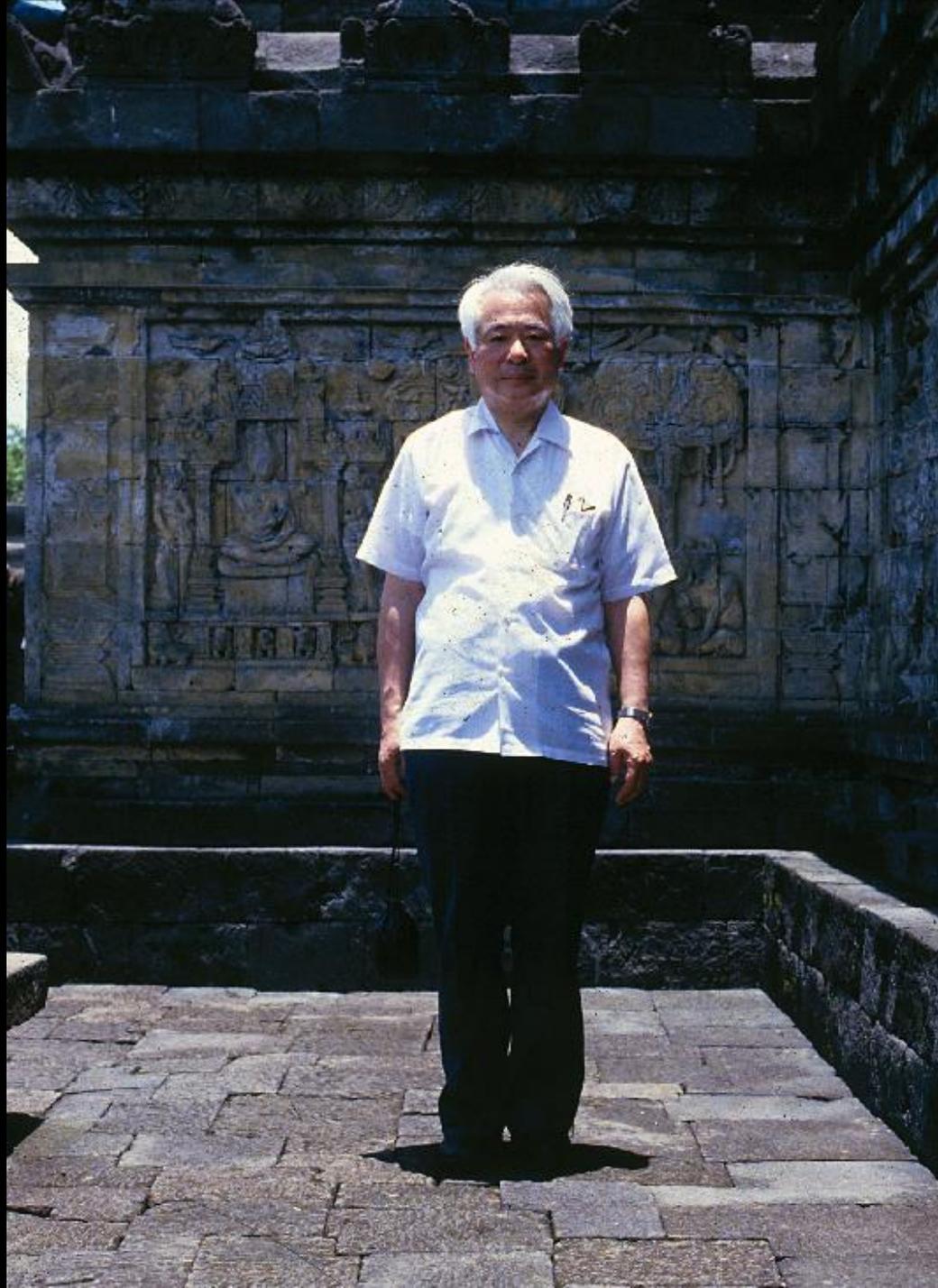
カプセルの中の仏像  
1997.06.27



カプセルを外  
した仏像  
1988. 2. 15.



露座の仏像  
(説法印)



1987. 3. 1.  
12:00.  
太陽が真上に  
来た時



1987. 3. 1. 12:00. 東南の角 太陽が真上に来た時



第一回廊主壁（102～106）

Lalita Vistara

(ラリタ ヴィスタラ)

遊戯の展開



001 トウシタ天(兜率天)で過ごしているボサツ



006 ボサツはマイトレーヤに冠を授けた



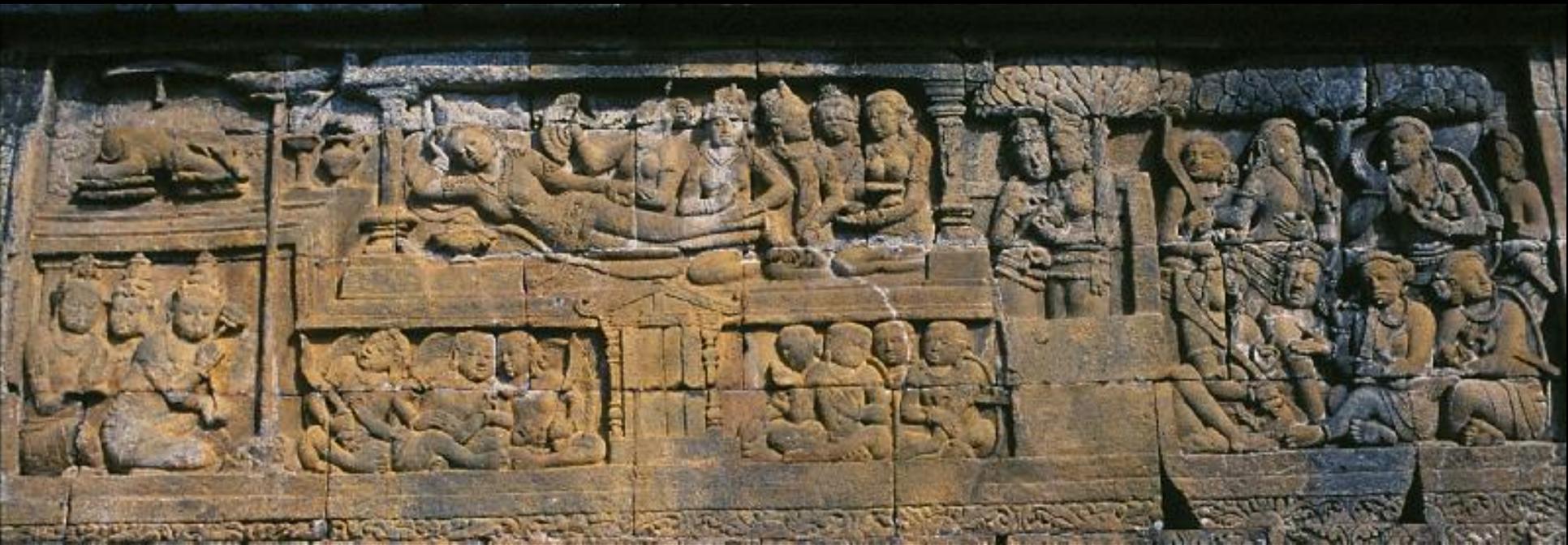
008 マーヤー妃は王に仁慈を願った



009 欲界の天女達がマーヤー妃を訪問した



012 ボサツがトウシタ天から降下した



013 マーヤー妃が夢を見た



013 マーヤー妃の夢 2



015 マーヤー妃は翌朝アショーカ樹園に赴いた



016 王は体が重くてアショーカ樹園に入ることができなかった



017 マーヤー妃は夢の内容を王に話した



018 王はバラモンにマーヤー妃の夢を占わせた



019 王はバラモンに手厚い施与をした



022 マーヤー妃は病人を治療した



023 王は王宮の蔵を開いて大規模な施与をした



027 マーヤー妃はお産のために里帰りをすることになった



028 ルンビニ園での王子の誕生



029 仙人達が来て王を祝福した



30 マーヤー妃がお産の七日後に死んだので、王はマーヤー妃  
の妹のマハープラジャパティニーに王子の養育を依頼した



031 アシタ仙人が王宮に来て赤子の将来を占った



041 シャカ族の長老達が王子への納妃を進言した

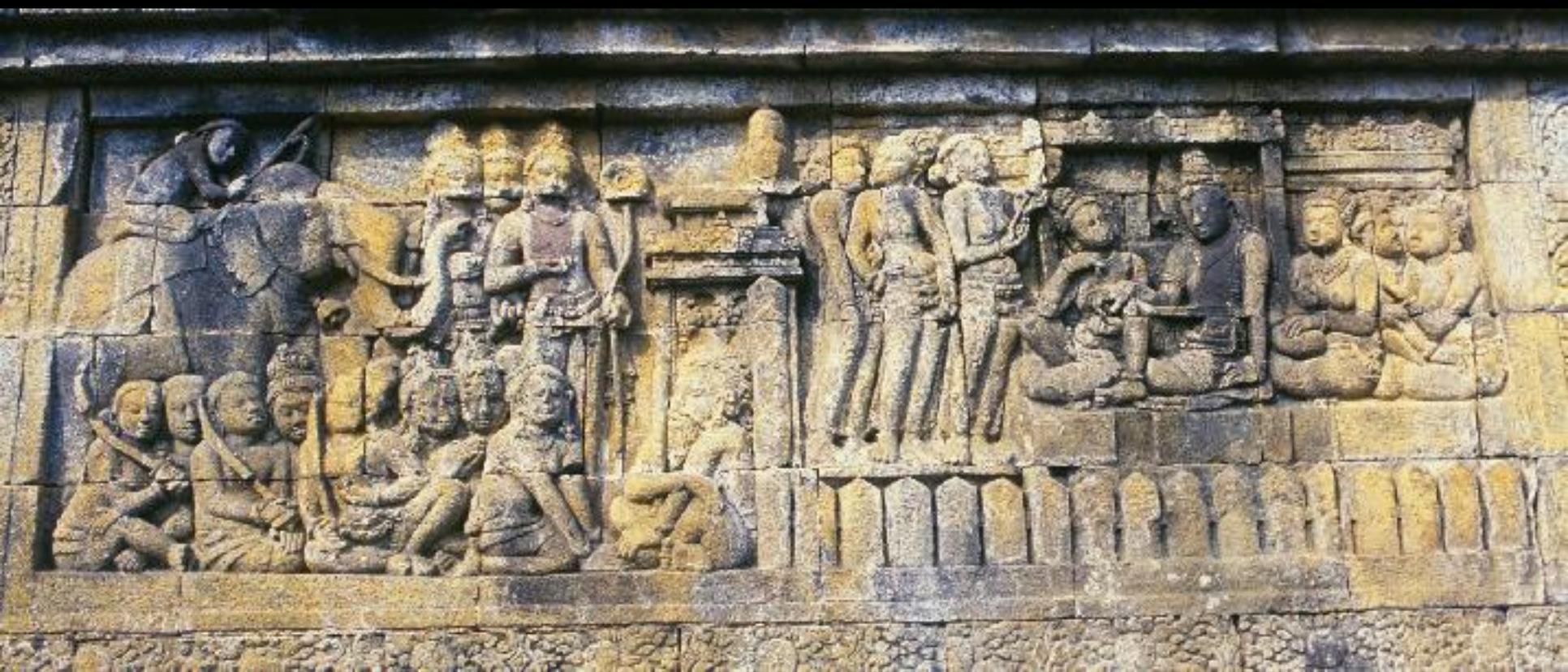


042 王子はヤショーダラーに指輪を与えた





052 王子はヤショーダラとの新婚生活を楽しんだ



055 王は王子の警護を嚴重にした



056 王子は東の門から出て老人に出会った



057 王子は南の門から出て病人に出会った



058 王子は西の門から出て死者に出会った



059 王子は北の門から出て出家修行者に出会った



063 王子は後宮の侍女達の寝姿を見て家出を決断した



064 王子はチャンダカに馬を引かせた



065 王子は馬に乗って家から出た



065 王子は馬に乗って家から出た 2



067 王子は自ら頭髪を切った



072 アーラーラ・カーラーマを訊ねた



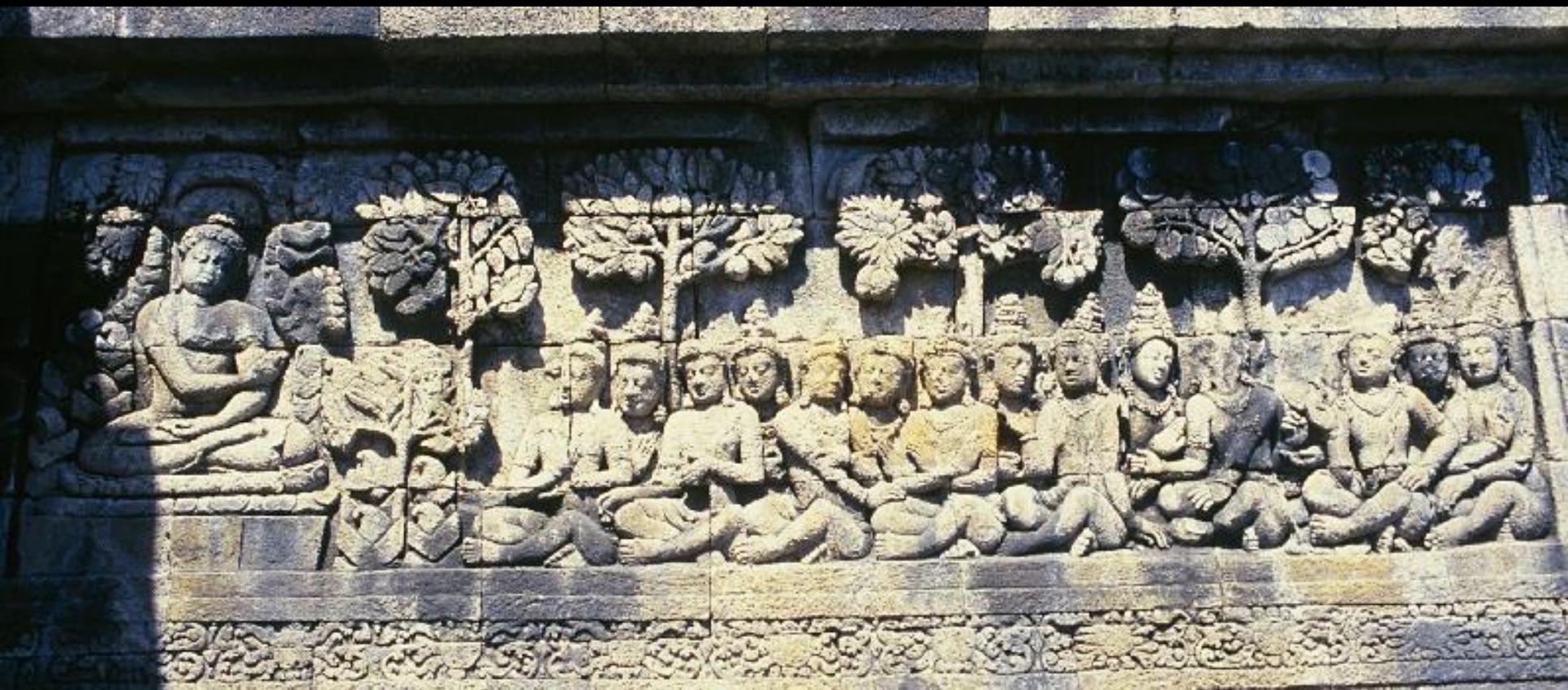
074 ビンビサーラ王が王子を訪ねた



075 ルドラカ・ラーマプトラを訊ねた



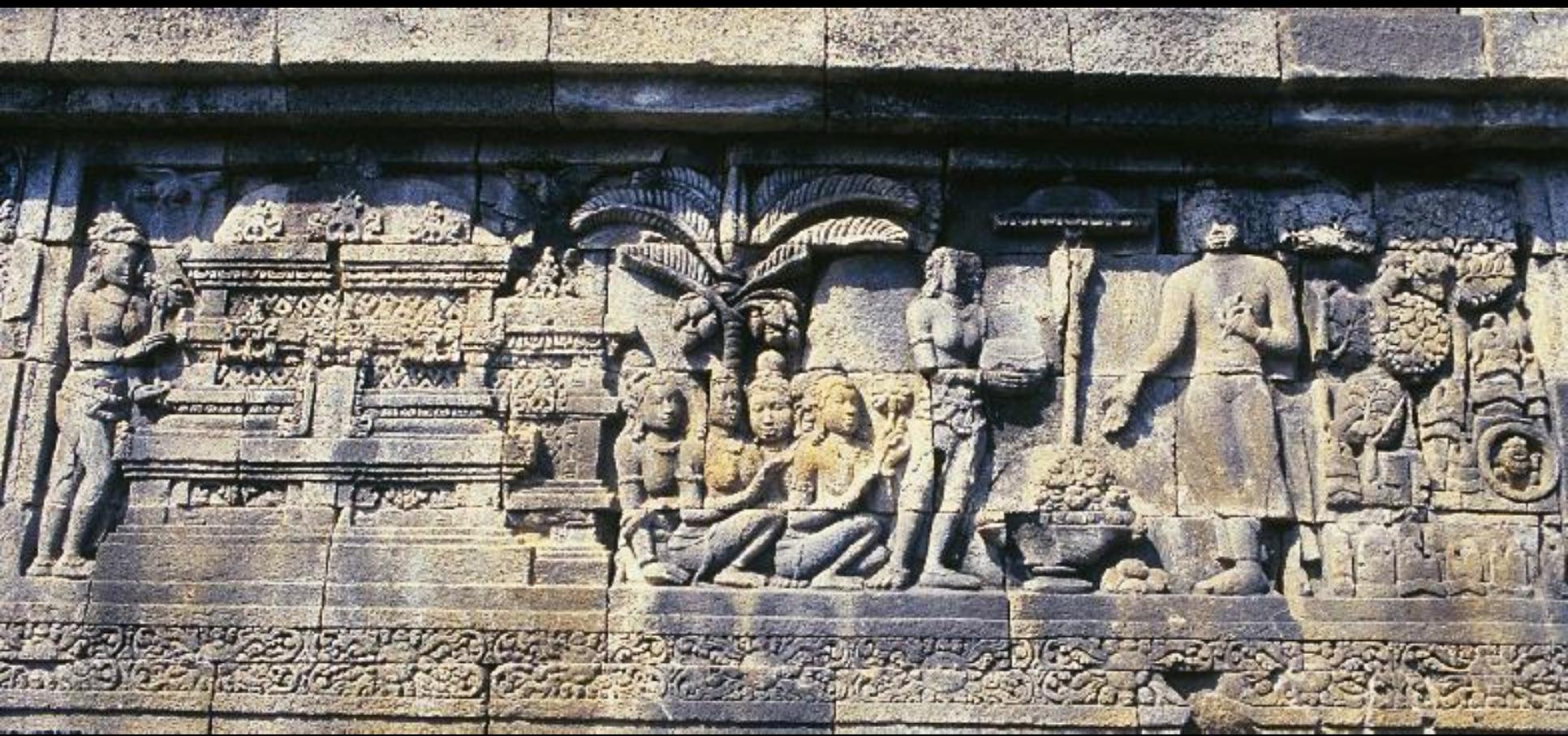
076 王子はナイランジャーナ一河の岸で独りで修行を始めた



079 悪魔が苦行を止めるように誘惑した



080 神々が毛穴から栄養分を注入しようと申し出た



081 王子はスジャータから乳粥の供養を受けた



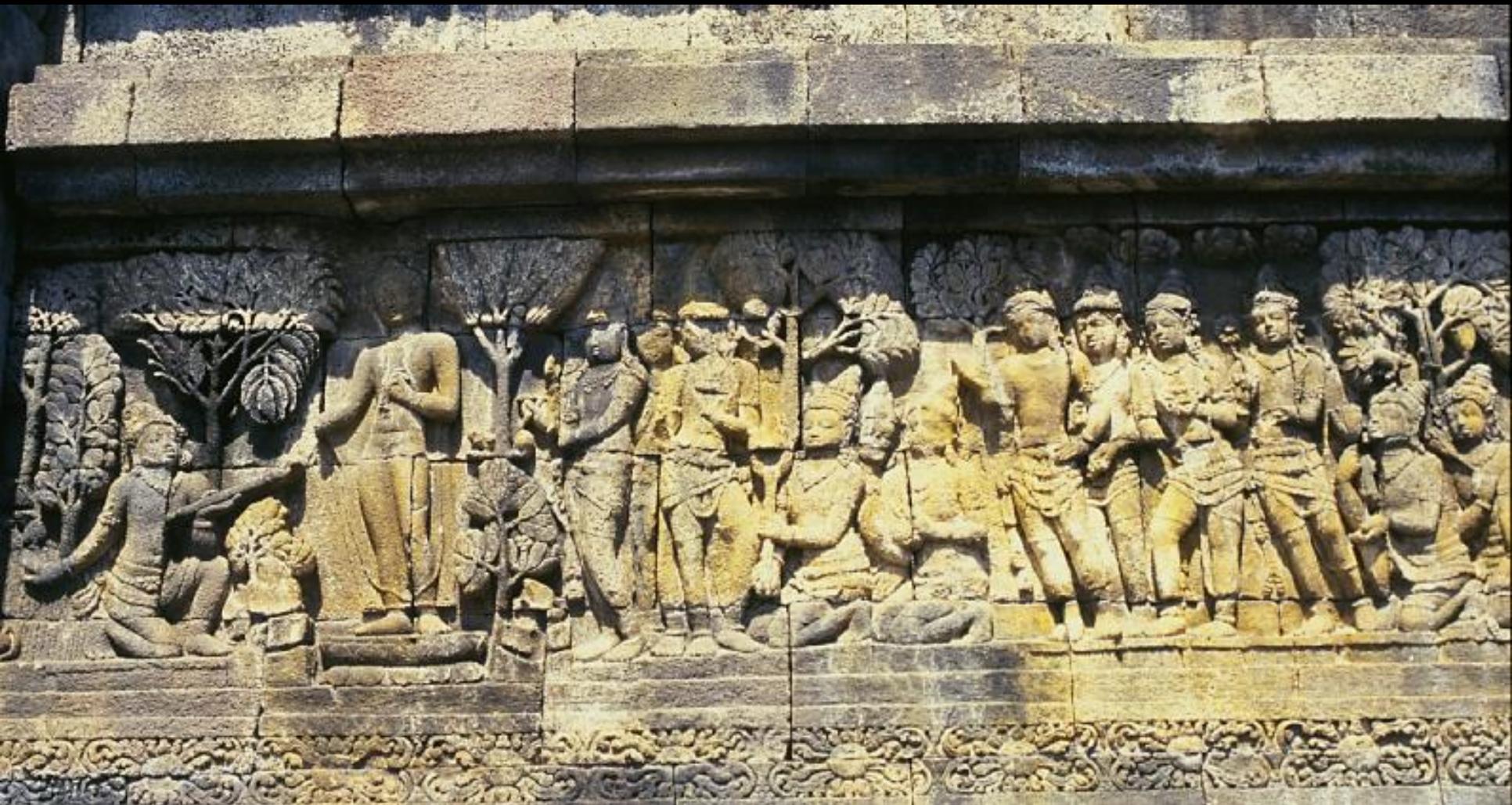
084 王子はスジャータの家で朝食の供養を受けた



086 王子はナイランジャーナ河で沐浴した



086 王子はナイランジャーナー河で沐浴した 2



090 王子は草刈から吉祥草をもらった



090 王子は草刈から吉祥草をもらった 2



093 王子が覚座に就いた



094 王子を脅迫する悪魔の群れと大地の女神の証言



095 王子を誘惑する悪魔の娘達



096 大悟・成道



097 十方の神々がブツダを賛嘆した



103 トラプシャとバツリカがブツダに食べ物を捧げた



104 四人の神が鉢を捧げた



106 梵天がブツダに説法を要請した



107 ブッダは説法を決意された



110 ブッダはウパカに遭遇された



115 ブッダはガンジス河を渡られた



117 ブッダが鹿の園に到着された



118 ブッダは五人の比丘を説得された



118 ブッダが五人の仲間を説得された 2



119 五人の弟子がブツダの頭に浄水を漉いだ



120  ブツダが説法を始められた

# 最初の説法（初転法輪）

一 **中道**の強調

二 **四聖諦** 人間存在に関する四つの洞察

(一) 苦 人間の存在自体が苦であるという認識。

(二) 集 苦は欲望から起こるといふ、苦の原因に関する洞察。

(三) 滅 苦を滅ぼした(苦を制御した)状態の認識。

(四) 道 苦を滅ぼした(苦を制御した)状態に至る実践方法に関する洞察。

三 **八正道** 苦の滅に至る実践の道

(一) 正見 正しく道理を見る。

(二) 正思惟 正しく道理を考える。

(三) 正語 正しい言葉を話す。

(四) 正業 正しい行動をする。

(五) 正命 正しい理法に従って生活する。

(六) 正精進 正しい道に努め励む。

(七) 正念 正しい道を思い、邪念を抱かない。

(八) 正定 迷いの無い、清浄な精神統一に入る。

四 **縁起**(因果)の理法 全てのものごとは相互依存関係にあり、そのもの自体で存在するような絶対的なものは無い。これあるによってかれあり、これ生じるによってかれ生ず。これ無きによってかれ滅す。